

市民大学講座で文学を学んでみませんか (追加募集のお知らせ)

常陸大宮市では、茨城大学と連携のもと、次のような講座を開講します。最新の研究成果に基づく海外の文学作品と社会について、茨城大学の先生よりお話を聞くことができます。興味のある方はぜひ、ご参加ください。

◎春講座 「欧米の女性作家の文学と社会」(3回シリーズ)

[定員] 40名 (先着順) [受講料] 1,500円 (3回分・資料代)

英・米・独の3人の女性作家を取り上げ、その文学の魅力を探るとともに、社会や歴史を学びます。

第1回 2月5日(火)

〈シャーロット・ブロンテの世界〉
『ジェイン・エア』の魅力と影響力を中心に

講師 茨城大学人文学部
市川 千恵子 准教授

1847年の出版以来、多くの愛読者をもつ『ジェイン・エア』は、同時代から後世の女性作家に多くの影響を与え、さらには日本のテレビドラマやコミックにもその影響を見出すことができます。幅広いジャンルにおいて繰り返し使用されるモチーフを紹介しながら、この小説の魅力を探ります。

第2回 2月12日(火)

〈アメリカ南部社会とその文学〉

講師 茨城大学人文学部
大島 一芳 教授

アメリカ南部出身の女流作家ケイト・ショパンの『アジレの赤ちゃん』を読みます。この作品がアメリカ南部でしか成立しない悲劇であることを認識し、その理由を考察します。

また、作品の内容に触れる前にアメリカ南部の定義から始め、南部の基本的な社会構造と文化について概観します。映画「白いカラス」を見ると参考になるでしょう。

第3回 2月21日(木)

〈ルーマニアのドイツ人〉
ヘルター・ミュラーの作品から

講師 茨城大学人文学部
小泉 淳二 教授

ヘルター・ミュラーは2009年にノーベル文学賞を受賞したドイツの現役女性作家です。ドイツ系ルーマニア人の末裔で、1987年チャウシェスク独裁政権下のルーマニアから西ドイツに移住しました。彼女の邦訳作品を手掛かりにしながら、ルーマニア在住ドイツ人の歴史について、わかりやすく解説します。

○時間 19:00～20:30 (90分)

○場所 おおみやコミュニティセンター 1階 研修室1

○申込 受講料を添えて、市民協働課までお申し込みください。

その際、申込書に住所、氏名、年齢、連絡先をご記入いただきます。

申込・問 本庁 市民協働課市民協働G ☎52-1111 内線126・127

相 談

困りごとなんでも無料相談会(調停相談会)

水戸調停協会主催の無料相談会を開催します。事前予約不要、当日、受け付けします。

○日時 2月3日(日) 10:00～16:00
(受付は15:00まで)

○場所 笠間市立岩間公民館
(笠間市下郷5140、市民センターいわま3階)
☎0299-45-2080

○相談内容 土地・建物、金銭貸借、多重債務、離婚、親族間の紛争、相続に関することなど

○相談担当者 民事調停委員、家事調停委員(弁護士、不動産鑑定士、税理士、建築士など)

問 水戸地方・家庭裁判所内水戸調停協会
☎029-224-8270

職場トラブルの解決をサポートします

茨城労働局では、個別労働関係紛争解決促進法に基づき、労使間のトラブル(解雇、いじめ・嫌がらせ、労働条件の不利益変更等)を未然防止・早期解決するための3つの制度を運用し、職場トラブル解決のお手伝いをします。相談等は無料です。

- ①総合労働相談コーナーにおける相談・情報提供
- ②労働局長による助言・指導
- ③紛争調整委員会によるあっせん

問 茨城県労働局企画室 ☎029-224-6212
水戸総合労働相談コーナー(水戸労働基準監督署内)
☎029-226-2237

H・P <http://www.mhlw.go.jp/general/seido/chihou/kaiketu/soudan.html>